

平成30年度当初予算（案）
重点取組方針関連事業

(1) 地域や本県産業を担う人材の育成

- ① 「やまぐち型地域連携教育」を通じた、社会全体で子どもの育ちを支える環境づくりの推進や、学校を核とした人づくり・地域づくりに向けて、全ての公立小・中学校で導入済みのコミュニティ・スクールの取組の一層の充実と県立学校への導入を推進

新地域教育力日本一推進事業

131,010

コミュニティ・スクールが核となり、「地域協育ネット」の仕組みを生かして、各中学校区で地域のネットワークを形成し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを支援する「やまぐち型地域連携教育」の取組を充実させることにより、「地域教育力日本一」の推進を図ります。

1 全県的な推進体制の強化

■やまぐち型地域連携教育推進協議会の開催

各学校・地域において質の高い取組が行われるよう、県施策の充実や改善について協議

[委員構成] 学識経験者、校長代表、市町教育長代表、社会教育関係団体代表 等

《プロジェクト部会の設置》

下部組織として「推進体制・研修部会」「人材育成部会」「広報啓発部会」の3部会を設置し、課題に対する具体的な方策について重点的に協議

2 推進の核となる人材の配置及び養成

■地域連携教育アドバイザーの配置、地域連携教育エキスパートの派遣

[アドバイザー] 15人：各学校・地域における取組充実に向けた助言・支援

[エキスパート] 2人：アドバイザー及び県立学校のコミュニティ・スクールの取組に対する助言・支援

新地域連携活動支援員の配置

学校運営協議会委員や地域コーディネーターとの連絡調整、会議資料の作成等、学校が行う地域と連携した取組に係る業務の支援を行う人員を配置する市町を支援

[配置] 各市町のモデル中学校区に配置（30人）

■各種養成講座の開催による人材養成

「地域協育ネット」コーディネーター・家庭教育アドバイザーの養成講座（年7回）と、養成講座修了者を対象としたステップアップ講座（年4回）を開催

3 研修の充実

■やまぐち地域連携教育の集いの開催（県内2地域）

「やまぐち型地域連携教育」への理解及び参画意識を高めるため、研修会を県東・西部で開催

[参加者] 各会場400人程度 地域住民、保護者、教職員 等

[実施内容] 実践発表、参加者全員による熟議、等

新地域連携教育アドバイザー、統括コーディネーター合同研修会の開催

地域連携教育アドバイザーや統括コーディネーターの資質向上及び連携強化に向けた実践発表や講義、熟議等の研修を実施

4 活動充実に向けた普及啓発

新「教育維新」やまぐち地域連携教育推進フォーラムの開催

「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」の実践や取組の成果を県内外に発信

[開催時期] 平成30年12月(予定)

[参加者] 800人程度 県内外の地域連携教育に携わる教職員、地域住民 等

[実施内容] 実践発表、有識者による講演、パネルディスカッション 等

新やまぐち子どもふるさとサミットの開催

「山口ゆめ花博」の会場で、児童が、明治150年に関する内容をはじめとした山口県の伝統や文化、先人の働き等について学んだことや調べたことを発表し、ふるさとの魅力を発信

[開催時期] 平成30年9月(予定) ※「山口ゆめ花博」開催期間中

[参加者] 各市町の小学校6年生の代表、教員、市町教委担当者 等

[実施内容] 小学生による実践発表 等

新山口大学との連携による地域連携教育の成果検証

山口大学と連携して、「やまぐち型地域連携教育」の取組の成果を計る指標を研究し、経年変化などを分析・検証

[調査研究委員] 山口大学教授、地域連携教育エキスパート 等

■「地域協育ネット」の広報

テレビ番組「はつらつ山口っ子」を制作し、第3日曜日「家庭の日」に放映

5 「地域協育ネット」運営支援

■地域協育ネット協議会運営【実施主体：市町】

[役割] 統括コーディネーターの配置、学校・家庭・地域の課題・ニーズの把握、教育支援活動を実施するための連絡調整 等

6 地域教育・家庭教育支援

■家庭教育支援事業【実施主体：市町】

市・町が行う家庭教育支援活動の充実に向けた取組に対する補助

[実施内容] 学習機会の提供、親子参加型行事の実施、情報提供や相談対応等の実施 等

■放課後子ども教室支援事業【実施主体：市町】

[実施内容] 教室等を活用した放課後の子どもの学習、体験・交流活動等の実施、放課後児童クラブとの合同会議の運営と共通プログラムの実施

■土曜日等の教育活動支援事業【実施主体：市町】

[実施内容] 外部人材の参画による特色・魅力のある教育プログラムの実施 等

新地域未来塾による学習支援の充実【実施主体：市町】

学び直しの機会の提供や学習習慣の定着をめざして、中学生・高校生を対象とした地域住民による学習支援活動に対する補助

[補助対象] ①学習支援員等に要する経費

②地域未来塾の教育支援活動実施に要する経費

7 家庭教育支援体制の充実

新学校等との連携によるやまぐち型家庭教育支援チームの設置促進に向けた体制整備【実施主体：県】

[補助率] 国 1/3、県 2/3

[実施内容] モデル校区における学校等と連携した家庭教育支援の実施

■訪問型家庭教育支援事業の実施【実施主体：県】

訪問型家庭教育支援に向けた推進体制の整備、地域における訪問型家庭教育支援の実施

[補助率] 国 10/10

[実施内容] 協議会、訪問型家庭教育支援員養成講座（年 5 回）、フォーラムの開催 等

高校コミュニティ・スクール推進事業

6,000

学校を核とした人づくり・地域づくりの好循環を創り出すことをめざして、高校コミュニティ・スクールを拡充し、地域の活性化や地域課題の解決に向けた拠点としての機能の充実を図ります。

■コミュニティ・スクールの新規導入【目標：平成 32 年度までに全校導入】

[実施校] 導入済みの 16 校に加え、4 月から新たに 16 校に導入

[取組内容] 学校運営協議会を設置し、地元地域や大学・企業等の関係機関との協働体制を確立（学校、市町、中学校、地域住民、大学、企業 等）

《テーマ型コミュニティ・スクールの実施》

地元地域に限定することなく、幅広く各テーマに関する高い知見や専門性を有する大学や企業等と連携し、テーマに応じて課題解決に取り組む。

新高校コミュニティ・スクール地域活性化実践事業

各学校・学科の特色に応じて、地元地域や大学・企業等との協働体制を確立し、地域の活性化に直接貢献する、高校ならではの取組を実施

[実施校] 平成 30 年度新規導入校 16 校

[取組内容] 地域の特性を踏まえた、高校ならではの専門性の高い教育活動の展開
(取組例)

- ・地元企業等と連携した、特産品や新たな観光ルートの開発
- ・地元自治体へのまちづくりに関する提案
- ・大学と連携した模擬授業等によるキャリア教育の充実

拡特別支援学校コミュニティ・スクール充実事業

7,150

共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムを構築するため、学校・家庭・地域が一体となり、社会総がかりによる特別支援教育の充実を図ることができるコミュニティ・スクールを導入し、地域の多様な資源を活用した魅力ある教育活動を実施します。

■先行導入校の取組充実・発展（8校）

地域の企業、自治会等と連携した学校運営、地域貢献 等

■平成 30 年度新規導入校の取組推進（4校）

地域との連携・協働体制の充実・強化に向けた検討 等

全特別支援学校
に導入完了

新コミュニティ・スクールの設置・拡充に向けた調査研究事業

コミュニティ・スクールを核とした首長部局、地域住民との連携・協働による合同避難訓練等の実施 ※新規導入校からモデル指定

新特別支援教育フェスティバルの開催

障害のある児童生徒による芸術作品展、作業製品販売、喫茶サービスの提供等を一体的に実施

[参加者] 特別支援教育関係者、地域住民等 広く一般県民を対象

[内容] 芸術作品展、作業製品販売、パラリンピアン等とのスポーツ交流 等

② ふるさとやまぐちを愛する心を育て、定住意識の醸成につながるよう、明治150年を契機とするふるさと学習の推進等、郷土の理解や誇り等を育む教育を推進

拡地域とともに歩む文化財資源総合保存活用推進事業 47,418
文化財調査指導費 3,509

豊かな伝統や文化財を次世代に確実に継承していくため、文化財の適切な保存修理を行い、地域資源としての一体的な活用を推進します。

新明治150年ゆかりの文化財を活用したふるさと学習の推進、情報発信

「明治150年文化財記念講座」の実施や明治150年ゆかりの文化財についてWebで紹介するなど、学校における学習機会を提供

■世界遺産「明治日本の産業革命遺産」のインタープリテーションの推進等

理解増進・情報発信（インタープリテーション）や構成資産の補修整備等に対する支援

■錦帯橋の世界文化遺産に向けた取組

「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による国内外に向けた情報発信等

■国及び県指定文化財の適切な維持管理・保存修理等

新地域教育力日本一推進事業 **再 掲**

4 活動充実に向けた普及啓発

新やまぐち子どもふるさとサミットの開催

「山口ゆめ花博」の会場で、児童が、明治150年に関する内容をはじめとした山口県の伝統や文化、先人の働き等について学んだことや調べたことを発表し、ふるさとの魅力を発信

[開催時期] 平成30年9月（予定） ※「山口ゆめ花博」開催期間中

[参加者] 各市町の小学校6年生の代表、教員、市町教委担当者 等

[実施内容] 小学生による実践発表 等

「平成の松下村塾」づくり推進事業 8,452

明治維新を成し遂げた先人たちの志と行動力について学ぶ機会を提供し、次代を創る子どもたちの「志」の醸成と「行動力」の育成を図ります。

■ふるさと学習ツアー「維新の志を訪ねて」、「三世代交流教育講座」の開催

新「維新の志を語る会」の開催

■出前講座「平成の松下村塾」の実施、「山口県の先人学習コーナー」の充実 等

明治150年を契機とした若者の人材育成を推進するため、先人たちのチャレンジ精神に学び、若者自らが「志」について考え「行動」に移していく人材育成事業や、若手研究者が行う本県ゆかりの人物等に関する研究への支援を実施します。

■ 「やまぐち未来維新塾」の開催

- [内 容] 主体的に考え行動することを学ぶ場の提供
- トップリーダーとの意見交換
 - 他者との協働による地域課題の解決

③ 児童生徒が新たな時代の変化に対応し、自らの未来を主体的に切り拓いていけるよう、確かな学力の育成など、新学習指導要領に対応した教育を充実**拡**やまぐち次世代型教育推進事業

6,200

主体的・対話的で深い学びの実現など次世代型教育の推進に向け、県立高等学校等から7校程度を研究指定校（次世代型教育パイオニア校）として3年間指定し、指導方法や評価方法の開発など実践的な研究を行うとともに、その成果を全ての県立高等学校等に普及させます。

新研究指定校における実践研究

- [指 定 校] 次世代型教育パイオニア校 7校程度
- [研究内容] 主体的・対話的な学びを基礎とした深い学びの授業づくりと評価の在り方
主体的な学びを実現するICTの活用の在り方 等
- [取組内容] 大学教員等による授業参観・指導助言・講義
各学校における教育研究会の開催

■ 探究学習成果発表大会の開催

- [参加者] 生徒・教員 500人程度
- [内 容] 次世代型教育パイオニア校生徒による成果発表、大学教員等による講義 等

■ やまぐち次世代型教育推進セミナーの開催

- [参加者] 教員 250人程度
- [内 容] 文部科学省職員、大学教員等による主体的・対話的で深い学びの実現に係る最先端の動向についての講義
次世代型教育パイオニア校等による優れた授業実践や校内研修の取組の発表・研究協議 等

新 JAXA・やまぐち宇宙教育推進事業

4,134

JAXAが有するデータ・ノウハウを活用し、子どもたちや様々な年齢層の県民を対象に「宇宙」を教材とした教育活動を実施します。

1 学校教育支援**■ 授業連携（小・中）**

- [取組内容] 授業計画等の作成支援、JAXA宇宙教育センターからの専門家派遣 等
- [授業の例] 小学6年生「月の見え方」、中学3年生「惑星移住計画で宇宙を考える」

■授業連携（高校）

○JAXA スタッフ等が授業を行い、それを基にした生徒による主体的な探究活動の実施

[実施校] 2校程度 [実践例]「衛星データを活用した環境学習」 等

○生徒が取り組む探究活動に対する JAXA の研究者等からの指導・助言

[実施校] 1校程度 [実践例]「新しい月面基地材料の作成」 等

■**拡** SSH 指定校を含む理数教育推進拠点校における新たな取組を実施

[取組例] 山口大学と連携し、衛星データを活用した課題研究
課題研究の成果を、環境教育や防災教育の教材として活用

■**新** 研究成果の発表

JAXA 連携校の連携成果を普及するため、研究成果や実践事例等を発表

[開催] 全国産業教育フェア山口大会において、全国に向けて連携の成果を発信

■教員研修

○JAXA スタッフによる小・中・高教員を対象とした宇宙教育指導者の育成

2 社会教育支援

■宇宙の学校

[対象] 東部地区（予定）：**拡** 5歳～小学2年生とその保護者（50組150人）

西部地区（予定）：**新** 小学3～6年生とその保護者（50組150人）

[内容] 宇宙や自然科学を素材にした実験・工作と家族で楽しみながら行う家庭学習を
組み合わせたプログラム

■**新** 大人版宇宙の学校

[対象] 一般（30人）

[内容] 地域で宇宙教育活動を実践するための知見及び経験を習得するプログラム

■博物館 J A X A 展示

[内容] 山口博物館における宇宙関連展示の一部の更新 等

拡 小学校英語専科教員の配置

給与費

小学校における英語教育の教科化に伴い、新学習指導要領の趣旨に沿った専門性の高い学習指導や教員の持ち授業数の負担軽減のため、小学校英語専科教員の配置を行います。

■小学校への英語専科教員の配置

[業務内容] 専科教員の専門性に基づく外国語活動（5・6年）の学習指導

[配置] 県内にモデル校を指定し、英語に関する専門的な知識・技能をもった教諭を
14人配置

■小学校英語専科教員の資質向上に係る研修会の実施

[開催] 1回 平成30年6月 セミナーパーク

[内容] 外部講師による新学習指導要領の趣旨を踏まえた講義・演習及びグループ協議

④ 様々な入学動機や学習歴を持つ生徒の多様な学びのニーズに対応するため、多部制定時制高校の設置を推進

県立学校施設整備事業(多部制定時制高校の整備)

1,906,536

不登校経験者や全日制課程からの転入学者、中途退学者など、様々な入学動機や学習歴をもつ生徒の多様な学びのニーズに応えるため、多部制定時制高校の設置に向けた施設整備を行います。

■ 県西部多部制定時制高校の設置

下関中央工業高校跡地に、午後・夜間の2部制で、普通・工業・商業系列をもつ総合学科を設置するための施設整備(設計、解体工事、改造工事、新築工事)※金額は、教室不足対策分を一部含む

■ 県央部多部制定時制高校の設置

新山口駅周辺へ午前部、午後部、夜間部を併せ持つ3部制の多部制定時制高校を設置するための設計等

(2) 若者の県内定着・還流の促進

- ① 高校生の県内就職促進や地域産業を担う将来のスペシャリストの育成を図るため、県内企業の情報発信やマッチングの強化、大学・地元企業等との連携強化による実践的な職業教育や、全国産業教育フェアの成功に向けた取組を推進

拡やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業

57,147

「ガイダンスの充実」、「求人開拓の強化」、「マッチングの促進」を3つの柱とし、高校生の主体的な県内就職を促進します。

■ 県内就職ガイダンス等充実事業

県内就職した卒業生と高校生のディスカッションや就職ガイダンス等を実施

○ 地域産業魅力発見セミナー

[対 象] 高校等の1, 2年生及びその保護者
[内 容] 県内企業に就職した卒業生を講師とした座談会
県内企業の取締役等を講師としたセミナー 等

○ 地域産業就職ガイダンス

[対 象] 高校等の3年生及びその保護者
[内 容] キャリアカウンセラー等によるガイダンス・面接指導の実施

新県内企業見学セミナー事業

県内企業の現場見学を行い、企業で働く人からのセミナーを実施

[対 象] 高校等の1年生及びその保護者
[内 容] 学科やコース等クラス単位での企業訪問 等

拡県内就職サポーター等配置事業

個別の就職相談を踏まえた求人開拓、情報提供、県全域でのマッチングを促進

[就職サポーター] 24名(公・私立) 県内7地区

- ・就職相談を踏まえた求人開拓、情報提供、マッチング
- ・2年生との個人面談の実施

[チーフ就職サポーター] 3名 県東部、県中部、県西部に各1名

- ・求人情報等を集約し、県内全域での共有化

新 [県内就職促進統括マネージャー] 1名 県中部

- ・県内企業情報の分析、連携機関との窓口一元化、広域マッチング

■ 県内企業訪問推進事業

教員等による求人要請等のための企業訪問及び生徒による職場見学

拡県内就職促進協議会の開催

- ・進路指導担当教員等と県内企業の採用担当者等による情報交換(5～6月)
- ・県内6地区で開催したのち、さらに県東部・県中部・県西部でそれぞれ追加開催

■ 県内企業就職説明会等の開催

就職を希望する生徒と県内企業の採用担当者との面談(7～11月、4回)

新全国産業教育フェア山口大会開催事業

24,264

将来の社会や産業界を担う人材の育成と産業教育の一層の充実・発展に向けて、専門高校等の特色ある教育活動や魅力とともに生徒一人ひとりが活躍する姿を「明治維新胎動の地」山口県から全国に発信します。

■ 開催概要

[開催時期] 平成30年10月20日(土)～21日(日)

[開催場所] 山口きらら博記念公園多目的ドーム、キンビバレッジ周南総合スポーツセンターほか2会場

[主催者] 文部科学省、山口県、山口県教育委員会、山口市、周南市、山口市教育委員会、周南市教育委員会、公益財団法人産業教育振興中央会、全国産業教育振興会連絡協議会、山口県産業教育振興会

※「明治150年プロジェクト」の記念イベントの1つと位置づけ、山口ゆめ花博の期間中に開催

■ 内容

○ 専門高校等の特色ある教育活動や魅力を発信

作品展示、研究発表、体験コーナー、フラワーアレンジメントコンテスト、ロボット競技大会、クッキングコンテスト、介護技術コンテスト 等

○ 本県高校生の特色ある取組を全国に発信

「たたら製鉄」復元操業、「日本酒」酒造工程の演示、
伝統織物「柳井縞」織機の体験、県独自の技能検定を活用した喫茶サービス 等

② 高校生が主体的な選択により行う県内大学等への進路選択を支援するため、県と大学等との連携強化や高大連携による相互交流を推進

やまぐちの未来へつなぐ高大連携事業

6,798

若者の県内定着に向けて、県内大学等の情報発信・魅力発信と、高等学校等の進路指導を一体化して実施することにより、県内の大学・短期大学・専修学校等の魅力やよさについて高校生等が理解を深める取組を推進します。

■県内大学魅力体験サポート

高等学校等と大学等の連携による、県内大学等の魅力体験企画の実施

- 〈例〉 ○ 高校生等が県内大学等を訪問し、自己の志望する学部・学科ごとに大学生を講師として、研究内容等について学ぶなどの取組
- 県内大学生等が高等学校等に訪問し、大学生活や大学での研究、進路決定の契機等について、高校生等とディスカッションをするなどの取組

[対象校] 15校程度

■「2019県内進学・仕事魅力発信フェア in やまぐち」

高校1・2年生等が将来の進路について考え、進学や適職を発見するイベントを開催

[開催時期] 平成31年2月14日(木)(予定)

[会場] 維新百年記念公園・スポーツ文化センター

[内容] 学校案内、学校体験、仕事紹介、仕事体験、企業紹介、進路相談

■「山口県 県内進学ガイドブック」「山口県オープンキャンパスマップ」

県内の大学、専修学校等の魅力や県内進学を支える制度、各校のオープンキャンパス情報を高校生及び保護者に提供

[配布先] 県内全高等学校、県民局、市町 等

③ 大学生等の県内就職・定着の促進に向け、COCプラス事業や「大学リーグやまぐち」との連携、県外大学との就職支援協定や高校卒業時の登録制度などを通じて、本県企業の特徴や魅力を学生に直接伝える機会を拡大

山口で学び、活躍する人材育成支援事業

4,550

若者の県内定着に向けて、「大学リーグやまぐち」等と連携・協働を図りながら、大学生の県内就職の支援に取り組みます。

■長期体験型インターンシップの促進

「大学リーグやまぐち就業体験支援員」の配置により長期体験型インターンシップを推進

■山口きらめき企業の魅力発見フェアの開催支援

県内の大学生や教職員等を対象に、県内企業の魅力の発見と県内企業への理解を深める「山口きらめき企業の魅力発見フェア」の開催を支援

県内及び県外に進学した大学生等を対象に、県内の企業におけるインターンシップ等を総合的に推進することにより、学生に県内企業の魅力を伝えるとともに、県内への就職・定着促進を図ります。

新春休み中の春季インターンシップの実施期間の短縮

参加学生と受入先企業の拡大を図るため、春季の実施期間を短縮

新やまぐちインターンシップフェスタの開催（11月）

制度の説明、参加学生による報告、企業から学生への実施内容の説明

県外就職支援協定締結校から無料送迎バスを運行し、学生のフェアへの参加を促進

■インターンシップ参加学生への旅費の助成

インターンシップの参加に係る交通費・宿泊費を助成し、学生の参加を促進

※助成対象にCOCプラス事業で実施する課題解決型インターンシップを含む

[交通費（公共交通機関のみ）] 半額助成（上限3万円）

[宿泊費（食事代を除く）] 半額助成（上限1万2千円）

■県内企業とのマッチング機能の強化

学生と県内企業とのマッチング機能の強化や受入先企業の新規開拓等によるきめ細かなマッチングを行うためのコーディネーターを配置

■九州・山口共同インターンシップの実施

東京圏等の大学3年生等を対象に、地元企業でのインターンシップを実施するとともに、旅費の助成を実施

■企業見学ツアー参加学生への支援

民間事業主体が実施する企業見学ツアー参加学生へ交通費助成

やまぐち中小企業魅力情報発信！若者定着促進事業

6,580

県内中小企業等の人材を確保するため、企業の魅力を若者等に対して効果的に発信することにより、県内中小企業等への若者の就職・定着を促進します。

■「企業PR動画」の作成・発信

県内のキラリと輝く中小企業（20社）のPR動画を作成してYouTube等に掲載し、学生等の若者に対して効果的に情報発信

■「山口県の元気企業レポート」の作成・配付

県内大学生による企業研究・体験をレポートにまとめ、若者に対して企業の魅力を効果的に発信

拡就職説明会等開催事業

(18,133の一部)

県内中小企業と学生等とのマッチング及び情報収集の機会を提供し、県内中小企業等への若者の就職・定着を促進します。

■ 県外就職説明会の開催

東京・大阪での就職説明会を開催

■ 九州・山口共同での合同会社説明会の開催

東京圏の大学生等を対象に、九州・山口の地元企業による合同会社説明会を東京で開催

■ 学内企業セミナーの開催

低学年の大学生等を対象とした企業講師によるセミナーを開催

新県内就職・人材確保支援強化事業

(68,963の一部)

県内外の求職者の登録促進と県内就職に向けた支援を行います。

■ 高校在学中のセンターへの登録促進

高校生向けにリーフレットを配布するなど、効果的に情報を提供し、高校卒業予定者の登録を促進

■ 県外大学との連携

締結した就職支援協定に基づき、県内就職を支援

新明治150年記念 未来へ繋ぐ人材育成事業

(31,700の一部)

明治150年を契機とした若者の人材育成を推進するため、先人たちのチャレンジ精神に学び、若者自らが「志」について考え「行動」に移していく人材育成事業や、若手研究者が行う本県ゆかりの人物等に関する研究への支援を実施します。

■ 地域が必要とする人材の輩出・育成に向けた環境整備

[内 容] 企業と教育機関が連携して取り組む課題解決型の教育プログラム実施に向けた環境整備

- コーディネータの配置
- PBLシンポジウムの開催
- PBLプログラムの検証

④ 障害のある生徒の自立と社会参加に向けた特別支援教育の充実

特別支援学校「きらめき検定」開発事業

2,000

障害のある生徒の自立と社会参加に向けて、本県独自に特別支援学校技能検定「きらめき検定」を実施し、生徒の学習意欲やコミュニケーション能力の向上、様々なことへチャレンジする気持ちを育成します。

■ 特別支援学校技能検定「きらめき検定」の実施

企業や関係団体等と連携し、本県独自の技能検定を5分野で開発・導入

H29：2分野実施（喫茶サービス、清掃）、3分野開発（食品加工、介護、流通・サービス）

H30：5分野全てにおいて実施（喫茶サービス、清掃、食品加工、介護、流通・サービス）

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機として、全国大会等で活躍できる障害のある生徒の競技力の向上を図るとともに、生涯にわたってスポーツやレクリエーションに親しむことができるよう特別支援学校におけるスポーツ活動等の組織的な体制を整備します。

■主な取組

- 特別支援学校における障害者スポーツ推進協議会の運営
- 障害者スポーツ指導者養成研修会の開催
- 障害者スポーツやレクリエーション活動を通じたパラリンピアンとの交流会の開催
- 地域の障害者スポーツ指導員等の外部人材の活用
- 障害者スポーツ大会の参加機会の拡充や学校間の協力によるスポーツ活動の充実

拡 高等学校における特別支援教育体制整備充実事業

31,125

県立高等学校における特別支援教育の充実を図るため、「高等学校における通級による指導」の平成30年度からの制度運用に向けた取組を推進します。

拡通級導入に向けた実践研究

[実施内容] 「高等学校における通級による指導」の制度運用開始を踏まえ、研究指定校において「通級による指導」をモデル的に実践します。

- ・学識経験者、医療関係者等による特別支援教育推進協議会の設置
- ・校内体制、指導形態、教育課程等の検証・改善
- ・大学教授等の専門家の参画による通級指導の実践成果の検証
- ・各教科の適切な指導・支援の在り方についての研究 等

新通級による指導の導入に向けた支援体制の構築

[実施内容] 特別支援教育センターを設置する特別支援学校7校と地域の高等学校が連携した支援体制を構築します。

- ・有識者、地域コーディネーター等による体制整備運営協議会の設置
- ・各高等学校における校内体制、指導形態、教育課程等の検討

新次世代の学習ニーズを踏まえた指導の充実

[実施内容] 多様な教育課程における特別な教育的支援を必要とする生徒への指導方法等の確立と学習プログラムの構築を進め、その成果の普及を図ります。

- ・学識経験者、専門家等による学習プログラム検討委員会の設置
- ・ICT機器等の支援機器の導入・活用による教育効果等の検証

(3) 教育環境の整備・充実

- ① 児童生徒が安心して学習やその他の活動に取り組むことができるよう、いじめの防止や早期発見、相談支援体制を充実

いじめ・不登校等対策強化事業

195, 111

「山口県いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止・早期対応・いじめ解消率100%をめざす相談・支援体制の充実を図り、いじめや問題行動、不登校等の生徒指導上の諸課題に対する実効的な対策を強化します。

■スクールカウンセラー（SC）の配置

- 全ての公立学校の児童生徒がSCに相談できる体制の整備
- 中学校区単位でSCを配置し、コミュニティ・スクール等の仕組みを生かしながら、小中連携により、SCを中核とした義務教育9年間の切れ目のない支援体制を構築
- 児童生徒・保護者への専門的カウンセリングや心理教育、教職員への校内研修等を実施

■全市町へのスクールソーシャルワーカー（SSW）の配置支援

拡 エリア・スーパーバイザー（エリアSV）の配置

市町配置のSSWへの指導・援助や学校いじめ対策組織への指導・助言を実施

■ファミリー・リレーションシップ・アドバイザー（FRアドバイザー）の派遣

学校だけでは解決困難な事案について、弁護士、社会福祉士、精神保健福祉士等の専門家を派遣

拡 いじめの重大事態に係る外部専門家による児童生徒支援

重大事態等に対してSC、SSW等の専門家を派遣し、心のケア・早期復帰を支援

新 SC、SSW合同研修会による外部専門家の資質向上及び連携強化

■「山口県いじめ問題対策協議会」による県内の関係団体・機関の連携強化

■「山口県いじめ問題調査委員会」の設置

県立学校においていじめの重大事態が発生した場合に、事実関係を明らかにし、同種の事案の発生を防止するため、中立的な立場の専門家による調査委員会を設置

■いじめ・不登校の未然防止等にむけた調査研究事業

- ・不登校やいじめ等の未然防止に向け、小・中連携等の効果的な取組方法について調査研究
- ・不登校児童生徒へのきめ細かな支援体制の整備に向けた実践研究

■「子どもの未来を考えるフォーラム」の開催（諸問題の解決に向けた意識啓発）

■大学と連携したネット出前授業の実施（ネットトラブル、ネットいじめ未然防止）

新 いじめ・自殺の未然防止のための教員研修会の開催

教師がいじめや自殺に対する正しい知識を身につけ適切に対応するための研修を実施

新 自殺予防教育の推進に係る管理職研修会の開催

管理職を対象とした自殺予防教育の導入に向けた研修を実施

新 いじめの未然防止に係る指導資料の作成

「いじり」への適切な対応や、指導方法などを盛り込んだ指導資料を作成・配布

学校内外で重大事件、事故が突発的に発生した場合、学校や市町教委の要請により、行政と関係機関の専門家で編成するサポートチームを学校に派遣します。

■事業内容

学校内外で重大事件、事故が突発的に発生した場合、学校や市町教育委員会の要請により、行政と関係機関の専門家で編成するサポートチームを学校に派遣し、事件・事故への緊急対応と学校の教育機能の早期回復、並びに児童・生徒の精神的ケアを行う。

■サポートチーム

- ◇問題行動チーム：臨床心理士、社会福祉士、警察OB、県指導主事等
- ◇心のケア対応チーム：医師、臨床心理士、社会福祉士、県指導主事等
- ◇アフターケアチーム：臨床心理士、社会福祉士、県指導主事等

② 学校指導・運営体制の充実や、教員自身のワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、教員の長時間勤務の是正に向けた「学校における働き方改革」を推進

新学校における働き方改革環境整備事業

全県共通の「統合型校務支援システム」を全ての県立高校・中等教育学校へ導入して、校務の効率化・合理化を進めるとともに、ICカード等による勤務時間管理や留守番電話の導入等により執務環境を改善することで、教員の長時間勤務の是正を図ります。

■ 県立高校・中等教育学校への統合型校務支援システムの導入

○校務支援システム概要

- ・生徒の基本情報、出欠管理、成績管理(定期考査、通知表、指導要録等)のデータを一元管理
- ・校務に必要な帳票(卒業証明書、在学証明書、進学・就職情報等)を自動で作成

○システムの導入

- ・H35年度から全県立高校・中等教育学校で運用開始の予定
- ・H30年度は、システムの構築、8校における導入準備を実施

■ 小・中学校用校務支援ツールの改修

やまぐち総合教育センターが独自開発した校務支援ツール(通知表・指導要録の作成)について新学習指導要領に対応させるための改修を実施

■ 勤務環境の整備

○ICカード等の導入

- [概要] ICカード・カードリーダーを導入し、教員の勤務時間を客観的に把握
- [対象] 全県立学校・分校・校舎の職員室 91箇所

○留守番電話機能の追加及び勤務時間外の緊急用携帯電話の配備

- ・留守番電話機能の無い県立学校39校に機能を追加
- ・留守番電話対応後に、保護者等からの緊急連絡に対応するため、緊急用携帯電話を全ての県立学校に配備(61台)

部活動の活性化及び顧問である教員の負担軽減を図るため、技術指導が困難な運動部活動等に対し、専門的な指導や大会への引率等を行う部活動指導員等の配置等を行います。

■部活動指導員の配置

- [対 象] 学校の教育計画に基づき、生徒の自主的・自発的な参加により行われるスポーツ、文化、科学等に関する教育活動
- [業 務] 技術的な指導や大会への引率等（校長の監督下）
- [配 置] 公立中学校、県立学校等 122名

■部活動指導員養成システムの構築

- [養成システム]
地域のスポーツ人材等に対し、学校現場での指導経験や各種研修会への参加により、段階的な資質の向上を図ることで次の部活動指導員（準部活動指導員）を養成
- [養成人数] 10名

■部活動指導員の資質向上

部活動指導員及び準部活動指導員を対象とした指導力や適切な部活動の推進についての研修会を年間6回程度開催するなど、指導者の資質の維持・向上を図る。

- [研修内容] ・安全や傷害予防に関する知識・技能の習得
 - ・部活動の管理運営(会計管理等)
 - ・スポーツ心理学、スポーツ栄養学 等

教員の長時間勤務を是正し、学校の指導・運営体制のさらなる充実を図るため、学校の事務的業務を補助する「学校業務支援員」を配置する市町を支援します。

■「学校業務支援員」

- [業務内容] 資料印刷・整理、データ入力、会計業務等の事務的業務
- [配 置] 1か月あたりの時間外業務時間が60時間以上の小・中学校 計70校

③ 多発する地震等の災害に備えた安心・安全な学校づくりを推進

学校安全総合推進事業

4, 161

「第2次山口県学校安全推進計画」に基づき、「防犯を含む生活安全」「交通安全」「災害安全(防災)」の学校安全の取組を総合的かつ効果的に推進していくため、安全教育の充実、実践的な力の育成、学校・家庭・地域・関係機関等の連携による組織活動の充実を図ります。

■ 第2次山口県学校安全推進計画に基づく取組の推進

[実施内容] 県立学校・市町教委を対象とした研修会の実施 等

■ 地域ぐるみの学校防災総合推進事業

熊本地震等を踏まえ、学校と地域、市町防災部局との連携を強化し、迅速な避難所開設等に向け、災害発生時における児童生徒や地域の人々の安全に貢献できる体制づくり

- やまぐち型地域連携教育の仕組みを生かした地域ぐるみの防災キャンプ
- 熊本地震等の防災ボランティア活動講演会
- 学校と市町防災部局等関係機関をつなぐ学校防災研修会

[対象] 学校管理職、市町教委、市町防災部局

[実施内容] 実践的な防災訓練のあり方の研修、避難所の開設・運営に関する協議

- 専門家等と連携した出前授業や学校防災アドバイザーの派遣

■ 子どもたちの安心安全総合推進事業

やまぐち型地域連携教育の仕組みを生かした、学校・家庭・地域が連携した防犯を含む生活安全、交通安全の取組

[対象] 児童生徒、保護者、教職員、地域住民等

[実施内容] 学校運営協議会等による通学路の安全点検・安全マップづくり、学校安全アドバイザーの派遣、通学路安全対策合同会議の開催、防犯教育研修会の実施、学校事故対応に係る研修会の実施

県立学校施設整備事業（耐震改築・老朽化対策）

960, 646

安全で快適な学習環境を整備するため、耐震対策後の校舎改築、施設・設備の老朽化対策や外壁改修等を行います。

- 周防大島高校（安下庄）本館棟改築、西京高校屋内プール棟改築、宇部商業高校管理棟外壁改修、岩国商業高校電気設備改修、岩国高校空調設備整備、宇部西高校合併浄化槽改修、下松高校法面对策、下関南総合支援学校普通教室棟外壁改修 等